

南街栄一丁目第 11 回自主防災訓練実施要領

南街栄一丁目自治会
防災・防犯ふれあい委員会事務局

1 目的

昨年は自治会で役員会を開き、東京都の町会・自治会による防災対策普及啓発事業助成金が決定されているので、100世帯に「非常持出袋」を配布します。今年も第11回防災訓練行う事としました。理事と婦人部「見守り」と子供たちの安否等の確認、「黄色い旗」を玄関に掲げて訓練参加してください。会員の理解と協力をお願いします。

2 実施日時

2022年10月23日（日）午前9時30分～午前11時00分まで

3 実施場所

- ① 栄一丁目四つの公園 （対策本部の設置、理事・委員全員集合）
- ② 各組集合場所 （安否等の確認）名札のある会員は付けて参加ください。
訓練項目参照
理事と婦人部「見守り」各組集合場所
安否確認をして、四つ公園に集合。

4 訓練項目と内容

- ① 非常呼集訓練「黄色い旗」 理事・婦人部「見守り」委員等関係者は、四つの公園に集合する。
全世帯の安否の確認訓練 各世帯は「黄色い旗」で玄関掲げ、理事は住民の安否確認する。各組集合場所に集まる。
及び高齢者の見守り訓練 婦人部が高齢者・要援護支援者を確認する。
確認結果を各組の理事より総括本部に集計。
- ② 点検 火災報知器と消火器の点検
公園での和式便器 発電機、2台燃料を入れて動かし、投光器ハロゲンランプ
- ③ 参加者に配布 「非常持出袋」を配布
公園に参加者・子供達にお茶・保存食「五目御飯」な乾パンなどを配布

5 参加対象者

- ① 防災マップに示す全世帯とする。（未加入世帯等に案内入れる。）
- ② 防災・防犯ふれあい委員会等の担当者全員とする。
- ③ 全会員の安否の確認訓練で「黄色い旗」をかかげる。

栄一丁目第11回自主防災訓練

◎ 10月23日(日)

- ① 各組家庭に「黄色い旗」玄関に
揚げ安否確認
- ② 各組の集合場所に集合9:30
- ③ 理事と婦人部「見守り」の避難
要援護者の支援を
- ④ 広場で100世帯に「非常持出袋」を
配布
- ⑤ 参加賞の配布をします
- ⑥ みんなで写真を撮ります



2022.10.町会・自治会による防災対策普及啓発事業助成金

南街栄一丁目自治会



南街栄一丁目第11回自主防災訓練



● 災害に対する自宅での備えは万全ですか？

東京にはさまざまな災害リスクが潜んでいます。いつもの暮らしに少しだけ手を加える、小さな備えの積み重ねが、多くの命を守ります。今からできる準備を進めましょう。

● 「日常備蓄」で災害に備えましょう

「日常備蓄」は、災害に備えて特別な準備をするのではなく、普段使っているものを常に少し多めに用意しておくことです。

備蓄品の種類や量は、家庭構成や家族状況によって異なります。まずは3日分、できれば1週間分を目標に備蓄を進め、災害に備えましょう。



東京防災公式キャラクター
「防サイくん」

東京都で勤めている日常備蓄のイメージ

STEP 1

少し多く購入



STEP 2

使う・食べる



古いものから順に消費

STEP 3

減った分を補充



STEP 4

使う・食べる



最小限備えるべき品目・量

常に少し多めの状態をキープ

災害時に必要なもの

(被災地で重宝した品目)

- カセットコンロ
 - 懐中電灯
 - 簡易トイレ
 - 充電式ラジオ
- など



女性の場合は、生理用品、乳幼児・高齢者がいる家庭ではオムツなどを常備

出典：「日常備蓄」で災害に備えよう（東京都総務局）

南街栄一丁目自治会 から皆様へ

自治会に入って、みんなで守りあえる隣近所

